

令和4年12月吉日

関係各小・中・義務教育学校長様

全国小中学校環境教育研究会 会長 藤森 克彦
東京都小中学校環境教育研究会 会長 關口 寿也

オンライン開催

第54回全国小中学校環境教育研究大会 第58回東京都小中学校環境教育研究発表会

【第二次案内】

師走の候、皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。さて、全国小中学校環境教育研究会、東京都小中学校環境教育研究会では、標記の大会を開催いたします。つきましては、全国各地の小中学校、教育関係者をはじめ、多くの皆様のご参加をいただき、環境教育及びESDのさらなる充実と発展を図るべく、ここにご案内申し上げます。

《研究主題》 持続可能な社会づくりのための環境教育の推進
環境教育によって育む学力と環境保全意識

【日時】 令和5年1月28日(土) 13時30分～16時20分
オンライン開催 (期間限定録画配信 1月28日～2月5日)

【時程】 13:30 13:40 14:40 16:10 16:20

開会式	研究発表	講演	閉会式
-----	------	----	-----

【挨拶】 文部科学省 初等中等教育局 視学官 藤枝 秀樹 様

【講演】 「アフターコロナの自然共生社会」

講師 国立環境研究所 生態リスク評価・対策研究室 室長 五箇 公一 氏

講師プロフィール 五箇 公一 氏 保全生態学者 農学博士

1990年、京都大学大学院修士課程修了。同年宇部興産株式会社入社。
1996年、博士号取得。同年12月から国立環境研究所に転じ、現在は生態リスク評価・対策研究室室長。専門は保全生態学、農薬科学、ダニ学。著書に『クワガタムシが語る生物多様性』(集英社)、『終わりなき侵略者との闘い～増え続ける外来生物』(小学館)、『これからの時代を生き抜くための生物学入門』(辰巳出版)など。国や自治体の政策にかかる多数の委員会および大学の非常勤講師を勤めるとともに、テレビや新聞などマスコミを通じて環境科学の普及啓発に力を入れている。



【研究発表 口頭発表】

1 持続可能な社会づくりのための環境教育の推進

～消費者視点から生産者視点へ・環境教育によって育む学力と環境保全意欲～

東京都小中学校環境教育研究会 会長 関口 寿也 研究部長 鈴木 元

2 自然体験学習を軸にした「森と海のつながりを学ぶ(水の循環)」学習

～「自然との共生・共存」をめざして～

千葉県南房総市立富山学園 校長 袴田 晃宏 進路指導主任 篠原 準

3 ふるさと中標津で生きていく子どもを育む

～環境教育＝今ここで生きる子どもの環境を日常の授業で活用すること～

北海道中標津町立丸山小学校 校長 横山 裕充

【研究発表 誌上発表】

1 「誰一人取り残さない教育」を目指して

東京都杉並区立西田小学校 校長 鈴木 朝代 主任教諭 佐々木 哲弥

2 ホールスクール(学校全体)で取り組む ESD の実現

～信州 ESD コンソーシアム校の ESD・SDGs の取組～

長野県山ノ内町立南小学校 校長 原 幸子 ESD 担当 林 功将

3 地域の特色を生かした教育活動による子供の生きる力の育成

～『みなかみユネスコ・エコパーク』に関わる体験活動の体系化を通して～

群馬県みなかみ町立新治小学校 校長 加藤 正一

【主催】 全国小中学校環境教育研究会 <<http://kankyokyoiku.jp/>>

東京都小中学校環境教育研究会 <<http://kankyokyoiku.jp/tokyo/>>

【後援】 文部科学省 環境省 東京都教育委員会 全国連合小学校長会 全日本中学校長会
東京都公立小学校長会 東京都中学校長会 日本教育公務員弘済会東京支部 日本ESD学会
日本環境教育学会 ESD 活動支援センター 関東地方 ESD 活動支援センター

【申し込み】

本会ホームページからお申し込みください。

全国小中学校環境教育研究会ホームページ <http://kankyokyoiku.jp/>

◆申し込み締め切り 令和5年1月20日(金)



【大会参加費】

1, 000円(資料代) 全国会員は無料

◆お申し込み後に確認メールが届きます。記載されている口座へお振込みください。

大会事務局	調布市立上ノ原小学校	校長	箱崎 高之
	TEL	042-485-1271	FAX 042-499-4178
	E-mail	uenohara-sho-kocho@chofu-schools.jp	